

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月 27日 (18:30～ 19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー スタッフ12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	8人	1人	0人	12人

前回の改善計画

- ・緊急性以外の新規利用者について書面及び口頭伝達により情報共有に努める (ミーティング活用)
- ・可能な限り、ケアマネと介護職員が面談しニーズの把握や情報収集を行い他スタッフと情報共有する。
- ・利用開始間もない時期の目配り・気配り・声かけ観察を行う。本人の思いや気づきを職員で共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

ミーティング等で情報共有を実施。ケアマネを通して家族からの情報を得ることはできているが、介護職員が面談時に同席できる機会は少なかった。利用開始間もない方の情報収集はアセスメント用紙を活用して実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	2	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	10	1	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	8	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	8	1	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・可能な限りケアマネと他スタッフ初期面談に同行している。
- ・アセスメントシート、ミーティング活用して新規利用者の思いや情報収集行っている。
- ・新規利用者様が安心して過ごせる様席の配慮や環境を整えるよう努めた。
- ・家族の思いも含めてサービス時間の対応に努めた。利用後の本人の様子も家族に聞いたりしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・面談から利用開始までの期間が短いとどうしても情報共有、伝達が不十分になる。
- ・本人の思いをゆっくり聞く時間が取れず本当の思いを引き出せているか定かでない。
- ・家族と関わる時間が少なかった為、関係を築くのが難しかった。
- ・情報を共有する為、記録に残しているが業務もあり記入忘れることもあった。
- ・通い希望の方がいるが家族との勤務調整が難しく実現できていない方がいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・担当スタッフと家族が話し合う機会があると良い。
- ・初回利用の方は初回利用時のミーティングで情報共有していく。
- ・新規利用者に対しては小集団での活動 (ドライブ等) を実施、コミュニケーション図りやすい工夫をしていく。
- ・可能な限りケアマネと介護職員が面談しニーズの把握や情報収集を行い他スタッフへ発信していく。
- ・チャートにも完結し過ぎず言動やしぐさなど記録に落とす。
- ・利用が決まった時点で担当スタッフを決めて早くからケアマネと情報共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月27日(18:30～19:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー スタッフ12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	3人	1人	12人

前回の改善計画

- ・担当者が中心となり本人の「～したい」や目標を聞き取り、ケアマネと連携しながら対応に活かす。
- ・担当が一人で抱えず日々のミーティングや定期的なスタッフ会議を利用して話し合う機会を作る。
- ・本人の目標(ゴール)明確化してスタッフ全員で関わりを持ち支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果

ケアマネ主導で担当者との面談を予定していたが時間調整など上手く取れないこともあったが、おおよそ実施できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	7	5	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	2	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	7	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	8	3	1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・担当スタッフが利用者様と目標を話し合う機会がある。
- ・担当スタッフが情報収集し、ケアプランにつなげている。
- ・ケアプラン実現できるようスタッフ間で共有、協力している。
- ・聞き取りの際に「〇〇したい」と聞き出せる様工夫し努めた。
- ・外出レク取り入れ利用者様の希望に添えるよう努めた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・日々の活動がマンネリ化している。
- ・利用者様自身の「〇〇したい」に適切な支援が出来ていない。
- ・全体会議の時などで担当利用者について話し合う時間がもてなかった。
- ・目標は聞き出したが実現できる具体案が実施できていなかった。
- ・利用者全員分の目標把握できていなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・シフトが完成したら面談日をあらかじめ決めて担当と毎月必ず利用者の支援内容や目標について検討する。(定期的なカンファの実施)
- ・活動のマンネリについては、新しいことよりも馴染みの活動や会話で笑顔を引き出していく。
- ・担当スタッフが知りえた情報を会議等で他スタッフへ周知図る。
- ・午後の時間個別で利用者と担当が関わる時間を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月27日(18:30~19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー スタッフ12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	1人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">日々の観察を維持し気持ちや体調の変化を見逃さないようミーティングで共有できるように工夫する。担当者が中心となり、声にならない利用者の思いを言語化できるように取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
ケアマネ主導でおおよそ実施できていた。日ごろの会話などから記録することで思いを言語化できるようにとりにくんでいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	8	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	6	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	4	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	6	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	6	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">本人の状態に合わせた基本的な介護は出来ている。日々の体調変化は観察しており、変化に気づいて対応できている。体調変化があった方も看護に伝達して報告、連絡、相談出来ている。状態の変化に合わせた排泄介助の介入など対応できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">訴えや変化の少ない方、声にならない声を言語化することは出来ていない。利用前の生活歴把握できていない。加須期からの聞き取りも不十分。利用回数が少ないと接する時間も少なくコミュニケーションが不足してしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">介助テーブル以外の席にも積極的に入り会話を広げる意識を持って関わる。自発的に動かない方にも散歩やドライブなど誘って引き出していく。定期的に家族も含めたカンファを実施。家族へ自宅の様子を聞き取る。利用開始時に必ず10個以上把握する。今現在のアセスメントが大事。目標を設定し関わっていく。ジュノグラムの勉強。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月27日(18:30~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー スタッフ12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	4人	0人	12人

前回の改善計画
・感染予防に努めて可能な限り地域との関わりを進めて行く。
・家族の役割を明確にして関係が切れないように支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果
徐々にではあるが地域との関わりができた。
普段からの様子を細かく伝えることで家族との関係が維持できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係を理解していますか?	0	10	2	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	9	1	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	6	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	7	2	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族には電話、連絡帳、来所時に必要な情報を伝え困りごとには対応している。
・独居の方の体調変化あった場合は情報共有出来ている。
・送迎時や訪問時等生活スタイル把握に努めて情報収集している。
・近隣住民の方には会ったら進んで挨拶するよう心掛けている。
・少しずつ地域との関りが増えてきている(祭り等)家族との関係も維持して支援できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍で地域との交流がまだ少ない。
・細かな部分生活スタイルは把握できていない。
・地域資源の知識不足。民生委員や知人との関わりが把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・定期的な家族との面談を担当スタッフも含めて行き生活を把握していく。
・感染予防に努めて可能な限り地域との関りを大事にしていく。
・送迎時など家族と会う機会は家族ともコミュニケーション図っていく。
・コロナ禍以前の活動を知らない職員もいるため会議等で以前の様子を知る機会を持つ。
・民生委員や社会資源についての知識がない為勉強会を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月 27日 (18:30～ 19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー スタッフ12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	8人	1人	0人	12人

前回の改善計画

- ・ケアマネが中心となり利用できる社会資源を活用する。
- ・日々の関わりから必要な資源の活用やサービスの利用につなげる。

前回の改善計画に対する取組み結果

小規模多機能サービスの特性を活かして利用者に合わせた支援ができていた。
宅配弁当、訪問リハビリ、福祉用具も活用していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	9	2	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	7	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	7	5	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	5	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ニーズに応じてサービス内容を適宜変更して対応している。
- ・体調不良があれば訪問に切替たり、通い枠が空けば連絡している。
- ・随時、ケアマネが中心となり変化があると迅速に対応できている。
- ・利用日でない日は宅配弁当活用している。福祉用具、訪リハなども活用できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・情報共有ノートなど確認していても忘れていた時がある。
- ・変動がある時は把握が不十分な事もある。(入浴日等)
- ・社会資源の内容が分かっていない。
- ・連日通いの方が多く、夕方～利用の方もいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・社会資源についての勉強会を開く。
- ・情報共有ノートで日々の変化を共有していく。
- ・社会資源のリストを作る。
- ・夕方～短時間の利用でも家族は安心できるサービスだと感じる。必要な方には継続していきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月 27日 (18:30～ 19:30)

6. 連携・協働

メンバー スタッフ 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	7人	1人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・感染状況を確認しながらボランティアの受入れを行う。・地域の会議や活動、イベントに参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果
徐々にボランティアを受入れることができた。 定例会議、地域夏祭りの神輿に立ち寄って頂き利用者と交流を図ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	4	2	5	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	4	2	5	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	1	5	5	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	1	4	6	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ケアマネの仕事として退院前カンファ、福祉用具と担当者会議実施できている。・地域包括主催の会議は都合がつく限り参加している。・地域清掃や夏祭りで事業所にて交流があった。・感染対策でズームでの会議に参加できている。・リネン交換のみボランティア再開している。来所はまだだが絵手紙ボラと繋がっている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ボランティアの活動がまだ消極的である。・運営推進会議も実施できていない。・作品展など事業所を訪れる行事が再開出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・コロナの感染力は強い為時期を見て再開する。状況見ながらボランティア受入を検討・再開していく。・現在の活動 (絵手紙) などから呼びかけて発信してみる。・法人でのボランティア受け入れが可能となったら積極的に交流できるよう情報収集していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月 27日 (18:30～ 19:30)

7. 運営

メンバー スタッフ 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	5人	0人	12人

前回の改善計画

- ・定期会議には事前の資料配布などで、職員が考える時間を作る。
- ・運営推進会議の開催、レクリエーションや活動の様子を見てもらおう場にしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

定期会議の事前資料配布は思うように進まなかった。
定期会議前には管理者、ケアマネ、リーダー、サブリーダーで運営会議を開催した。
運営推進会議の開催ができていないため活動の場面を見てもらえていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	6	3	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7	0	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	3	6	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	1	8	1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者、家族からの意見は情報共有し改善必要な点は話し合っている。
- ・要望や意見は丁寧に対応できている。
- ・研修参加している。
- ・事故報告やヒヤリは積極的にあげてリスクマネジメントに取り組んでいる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・資格習得等の研修に参加できていない。
- ・地域の意見が反映されていない。
- ・運営推進会議も中止になっており地域の意見が聞けていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域との関りについて職員間で話し合う機会を持つ。
- ・コロナの状況のみて運営推進会議の再開・研修参加していく。
- ・ミーティング時に必ず意見できるように司会が一人ずつ話をふる。
- ・定期会議には事前資料で職員が考える時間を作る。
- ・認知症実践者研修への参加。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月27日(18:30～19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー スタッフ12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットの傾向や分析を実施する。・外部、内部の研修に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修には積極的に参加できた。 ヒヤリハットを積極的にあげて事故防止に取り組んでいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	7	1	3	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	2	5	12
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	3	7	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	10	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・研修に積極的に参加している。・苦情等を積極的に受け入れ運営に反映させている。・外部の研修に参加できた。会議で研修報告を行って共有している。・インシデント発生時は当日中に話し合い再発防止に努めている。・研修参加しスキルアップに努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットの再発防止、検討を行っているが統計等は出来ていない。・同様のインシデントが発生することがあった。・自ら積極的に研修に参加していない。・地域連絡会の参加できていない。内容が不明。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリについては定期的に統計をとり傾向を把握。会議で対策について検討する。・地域ケア会議に介護職員も参加していく。・同様のインシデントが出た場合は原因追及を更に深めていく。・ヒヤリの評価後→終了になりそのままになるが、時期を見て振り返る事が必要か。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月 27日 (18:30～ 19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー スタッフ 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・目上の方という意識や敬う気持ちで対応することを心がける。・ホール内での情報伝達方法の再検討。・ホスピタリティ実践の再研修を開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果
月ごとの目標をあげて意識していたが十分では無かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	3	0	0	12
②	虐待は行われていない	9	3	0	0	12
③	プライバシーが守られている	2	8	2	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	2	1	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	11	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・個人情報の管理、施錠出来ている。・身体拘束、虐待等の研修実施している。成年後見人制度は必要な方には活用している。・スタッフ間で話し合い身体拘束等しないよう対応検討している。・ホスピタリティの実施できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・気を付けていても慣れが出てしまい言葉遣いにハッとすることがある。・入浴やトイレの場面でプライバシーの配慮が欠ける場面がある。・「待ってください」等、言葉の拘束になってしまうことがある。・事務所に個人情報の書類が置いてあり速やかにカルテ整理がなされていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・定期的なホスピタリティ研修への参加。・私語が多くなりプライバシーへの配慮が欠けていたため注意する。・スタッフ会議で研修実施 (虐待・身体拘束・プライバシーなど)・事務所などは個人情報の書類が置いてあるため整理整頓を心がける。	